

2004年4月7日

2004年度県政スタート 報告書

(2004年4月3日～5日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
質問票	7



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

2004年度県政がスタートした。かつてない歳入不足を抱えた当初予算案を審議した定例県議会では、厳しい質疑応酬を展開。田中知事が掲げた新規事業予算の削減、風景育成など3つの政策条例は継続審査、高校授業料値上げなどの否決が相次ぎ、人事異動の絡んだ組織手直し案も先送りとなり、波乱の新年度となった。

田中県政が始まってから3年半が経過した。この間、県会の知事不信任による出直し知事選（2002年9月）と県議選（2003年4月）が行われ、長野県政のあり方は県内外で注目を集めてきたものの、田中県政の「改革」の成果については、評価が分かれているのが実情だ。

景況見通しは明るさを増す一方で、国の「三位一体改革」による地方財政へのしわ寄せは無視できない。外交面では自衛隊のイラク派遣と北朝鮮の核、拉致問題の膠着（こうちゃく）化で、日本の真価が問われる局面で、夏には参院選が行われる。

昨年秋の「田中県政3周年」世論調査から半年たったタイミングで、あらためて県政に対する県民の評価と期待を探る。

調査の設計

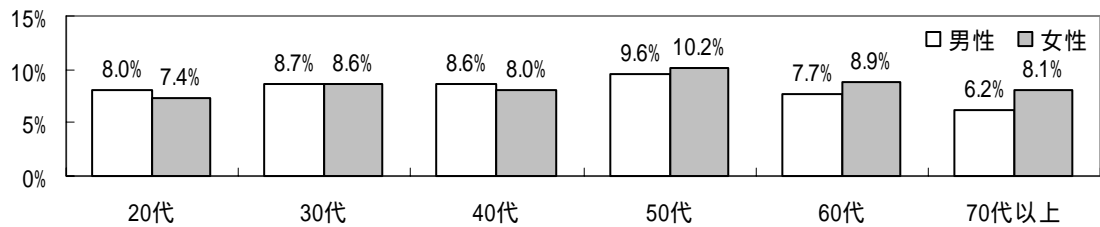
調査対象	県内に住む20歳以上の男女1000人
抽出方法	県内を東北中南の4地区に分け、さらに20～70代の6つの年代層・性に分割し“県下の有権者の縮図”となるように人数を比例配分して、各市・各郡の対象者数を設定。 NTTの電話帳から一定のルールで無作為抽出した世帯にコールして、設定した年代・性の人を選んだ。目標数の1000人に達するまで抽出して聞き取りを行った。
調査地点	18市18町12村
調査時期	2004年4月3日～5日
調査方法	電話
有効回答	1000人（男性488人、女性512人）

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

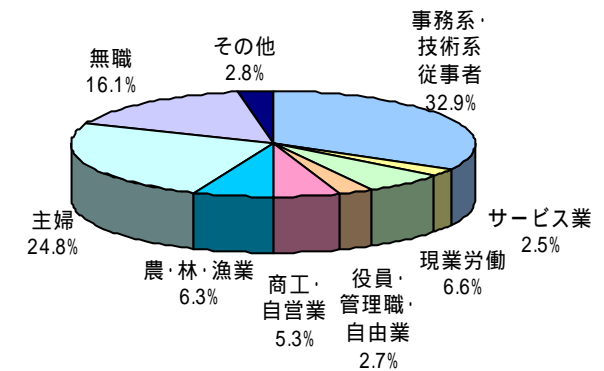
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体	1000	154	173	166	198	166	143
	100.0%	15.4%	17.3%	16.6%	19.8%	16.6%	14.3%
男性	488	80	87	86	96	77	62
	48.8%	8.0%	8.7%	8.6%	9.6%	7.7%	6.2%
女性	512	74	86	80	102	89	81
	51.2%	7.4%	8.6%	8.0%	10.2%	8.9%	8.1%



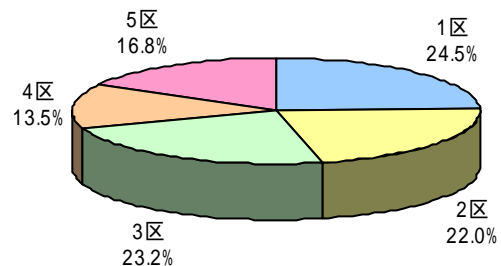
【職業】

事務系・技術系従事者	329	32.9%
サービス業	25	2.5%
現業労働	66	6.6%
役員・管理職・自由業	27	2.7%
商工・自営業	53	5.3%
農・林・漁業	63	6.3%
主婦	248	24.8%
無職	161	16.1%
その他	28	2.8%



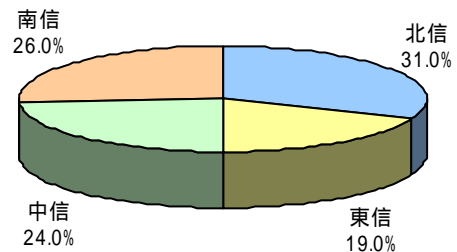
【選挙区】

1区	245	24.5%
2区	220	22.0%
3区	232	23.2%
4区	135	13.5%
5区	168	16.8%



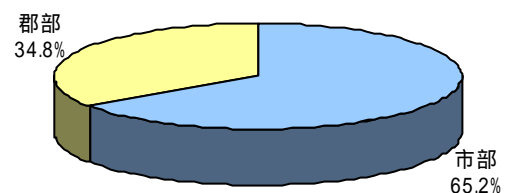
【地域】

北信	310	31.0%
東信	190	19.0%
中信	240	24.0%
南信	260	26.0%



【市郡】

市部	652	65.2%
郡部	348	34.8%



結果の概要

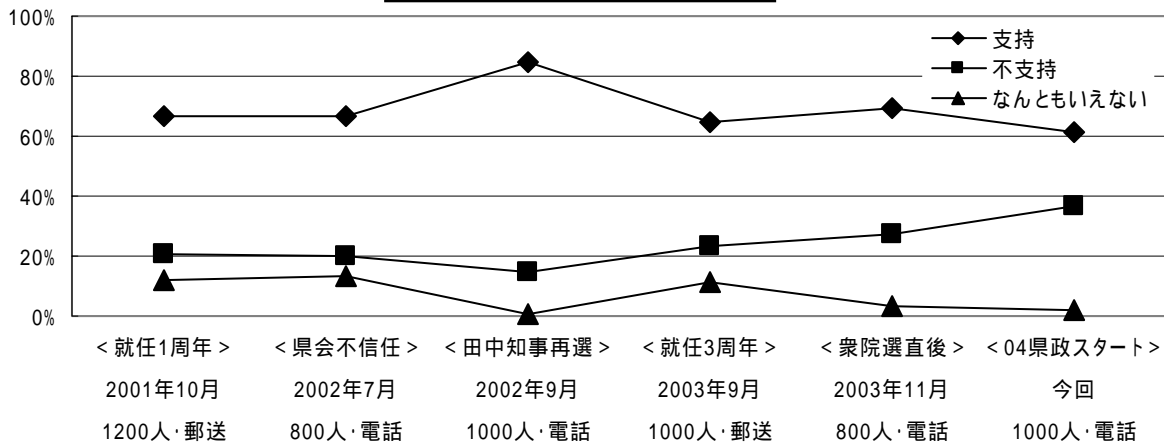
田中知事・県政「支持」61.4% 「不支持」36.9%

田中知事・県政の支持率は総体で61.4%、不支持が36.9%。昨年11月の衆院選直後、70%台に迫った支持率は7.9ポイントの減少。このうち、積極的支持が12.5ポイントダウンした。不支持は9.6ポイント増えた。

就任から通算6回目になる一般県民対象の調査で、今回の支持率は最低となり、逆に不支持は最高水準となった。これにより、支持・不支持の差は24.5ポイントと、これまでの最小となった。また、昨年9月の在任3周年の調査で、初めて積極的支持を上回った消極的支持は、今回さらに増えて積極的支持の2倍以上になり、支持層に揺らぎがみえる。

今後の県政運営しだいで、合計で64%にのぼる「どちらかといえば支持層」と「どちらかといえば不支持層」の流動化が注目される。

田中知事・県政の評価の推移



	2001年10月	2002年7月	2002年9月	2003年9月	2003年11月	今回
支持する	36.6%	36.5%	50.5%	29.7%	31.4%	18.9%
どちらかといえば支持する	30.4%	29.9%	34.2%	34.7%	37.9%	42.5%
どちらかといえば支持しない	10.1%	10.5%	8.0%	11.4%	16.3%	21.7%
支持しない	10.7%	9.6%	6.5%	11.7%	11.0%	15.2%
なんともいえない・わからない	12.0%	13.5%	0.8%	11.1%	3.5%	1.7%
不明	0.2%	-	-	1.3%	-	-

寒冷地手当の廃止「望ましい」62% コモンズ「わからない」79%

「県庁の組織替え・幹部の公募採用」や「職員の寒冷地手当の廃止」など、肯定的な評価が高いのは、財政立て直しと行政改革の絡んだ政策的項目。脱ダムの代替策にも一貫して評価が高めに推移している。

こうした案件の審議についても、県側を後押しする傾向が強めに出ており、県議会の予算、条例のチェックには批判的な感度が強めだ。

その半面、否定的な評価がめだつのは「コモンズ」や「議会に対する説明」「信州への県名変更」、さらに「住民票の移動」「出張旅費の処理」など、田中知事独自の手法や発想、行為にかかわること。

県民世論の中には、田中県政の改革姿勢に対する期待感と、知事個人に発する一連の言動に対する違和感が混在し、県政評価に“ねじれ”が生じている。

田中知事・県政に「肯定的な評価が50%を上回る」項目

質問内容	選択肢	%
職員の寒冷地手当の廃止	望ましい	62%
県庁の組織替えと幹部の公募採用	望ましい	63%
脱ダムの代わりに治水対策	望ましい	53%
廃棄物処理行政の進め方	望ましい	52%
県議会の予算、条例案の否決などの扱い	好ましくない	55%
< 田中県政と県議会の不一致 > 議会の対応は田中知事の取り組みを遅らせる	そう思う	61%

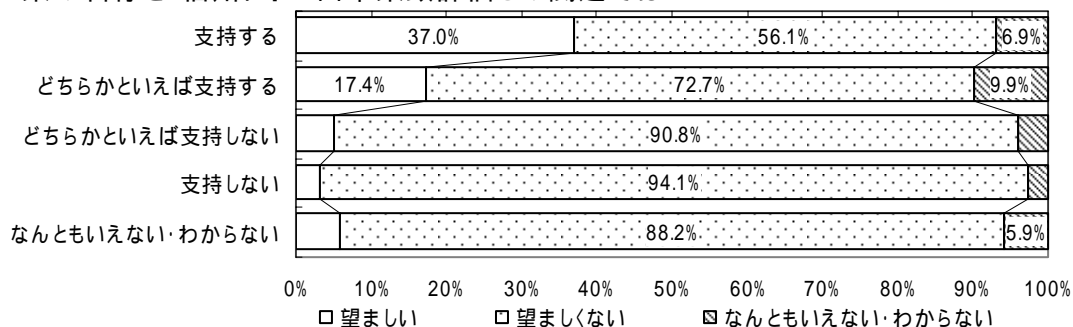
田中知事・県政に「否定的な評価が50%を上回る」項目

質問内容	選択肢	%
新年度予算の内容	不満	53%
県の財政立て直しの対応	良くない	52%
議員の政務調査費を1年分計上せず	望ましくない	53%
「コモンズ」の意味	わからない	79%
県の名称を「信州」に変更	望ましくない	77%
< 田中県政と県議会の不一致 > 知事の説明が不足・議論にもっと時間を	そう思う	78%
住民票を泰阜村に移したこと	問題だと思う	57%
実際と違う出張旅費の扱い	問題だと思う	75%

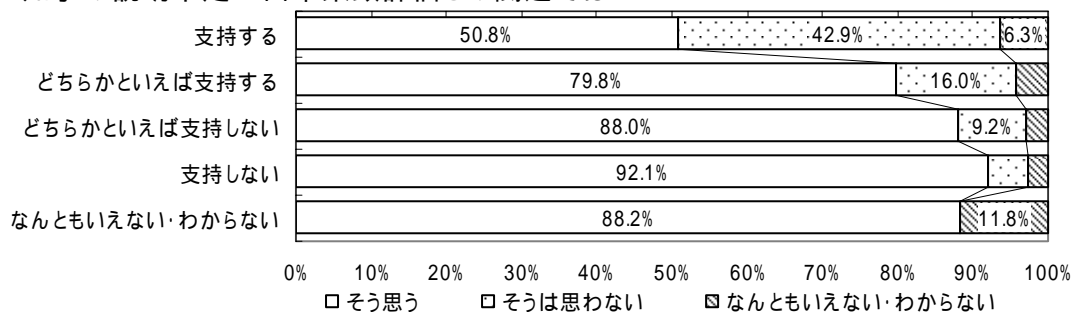
「県会で知事は説明不足」積極支持層で51%

田中県政の支持層でも、否定的な評価が強い項目がある。「コモンズ」の意味が「わからない」は、積極的支持層で69%、どちらかといえば支持層では、平均値を上回り80%を突破する。「信州への県名変更」「出張旅費」「知事の説明責任」でも、批判的な感度が高率を占める。

県の名称を「信州に」 - 田中県政評価との関連では



知事の説明不足 - 田中県政評価との関連では



田中知事・県政の支持層で「否定的な評価が50%を上回る」項目

質問内容	選択肢 全体・%	田中県政を支持しますか	
		支持する	どちらかといえ ば支持する
「commons」の意味	わからない 79%	69%	81%
県の名称を「信州」に変更	望ましくない 77%	56%	73%
< 田中県政と県議会の不一致 > 知事の説明が不足・論議にもっと時間を	そう思う 78%	51%	80%
実際と違う田中知事の出張旅費の扱い	問題だと思う 75%	53%	75%

住民票の移動「問題でない」20代60% - 70代20%

男女間で評価が分かれるのは、県政で関心のある分野では、男性の「財政」「公共事業」に対して、女性の「医療・福祉」「教育」。男性では「脱ダム」や「廃棄物処理」などの施策の期待感とともに、それを推進するための県議会への注文も、女性に比べて強めになっている。

年代層でめだつのは「田中県政の評価」「住民票」「commons」など、20代と他の年長の年代層との差が中心。他方では「医療・福祉」「雇用」「出張旅費」「教育」など、それぞれ年代のライフサイクルの違いが鋭く反映された項目も目につく。

田中知事・県政の評価で「男女差が大きい」項目

質問内容	選択肢	全体	男性	女性
県予算で関心のある分野	医療・福祉	49%	36%	63%

	選択肢	全体	男性	女性
	教育	28%	20%	37%
	財政再建	26%	33%	20%
	公共事業	23%	29%	16%
議員の政務調査費の1年分計上せず	望ましい	36%	43%	29%
風景育成など政策3条例	継続審査でよい	45%	51%	39%
脱ダムの代替りの治水対策	望ましくない	33%	38%	28%
廃棄物処理行政の進め方	望ましくない	28%	32%	23%
「コモンズ」の意味	わからない	79%	75%	83%
県議会の予算、条例の否決や修正	好ましい	32%	36%	28%
議会の対応は田中知事の取り組みを遅らせる	そうは思わない	32%	36%	28%
実際と違う田中知事の出張旅費の扱い	問題だと思う	75%	79%	72%

田中知事・県政の評価で「年代間格差がめだつ」項目

質問内容	選択肢	全体	年代	年代
			%	%
田中県政の評価	支持する どちらかといえば支持	61%	20代	50代
			68%	57%
予算審議への関心	かなり関心があった まあ関心があった	53%	60代	20代
			72%	29%
県予算で関心のある分野	医療・福祉	49%	70代	40代
			64%	39%
	雇用	29%	50代	30代
			42%	23%
	教育	28%	40代	50代
			45%	14%
「コモンズ」の意味	わかる	19%	60代	20代
			25%	13%
「コモンズ」の考え方を県政に反映	望ましい	34%	60代	30代
			44%	29%
<田中県政と県議会の不一致> 行政の運営を混乱させ、職員の意欲を失わせる	そう思う	60%	70代	20代
			71%	53%
住民票を泰阜村に移したこと	問題ではない	39%	20代	70代
			60%	20%
実際と違う田中知事の出張旅費の扱い	問題だと思う	75%	40代	70代
			82%	69%

田中県政の評価には、国政と異なり性別や年代、職業層、政党支持層で、ある程度一貫した流れでとらえることが難しい側面がある。今回調査で、田中知事と県議会の“対立再燃”の様相に、県民世論は「議論に時間をかけて・県職員の意欲を失わず・県政の取り組みを遅らせるな」というのが最大公約数だった。今のところ、それは県政全体への期待感にも通ずるようである。

質問票

- 問1 あなたは、今回の県議会の予算審議にどの程度関心がありましたか。
かなり関心があった まったく関心がなかった
まあ関心があった なんともしえない
あまり関心がなかった
- 問2 県の予算について、あなたが関心のある分野は次のうちではどれですか（2つ以内）。
教育 公共事業
産業振興 医療・福祉
雇用 環境
財政再建 この中にはない
- 問3 新年度の県の予算について、あなたは全体としてどう思いますか。
かなり満足 まったく不満
どちらかといえば満足 なんともしえない・わからない
どちらかといえば不満
- 問4 こんどの県の予算づくりでは「財政の立て直し」が論議されました。県の対応について、あなたはどのように受けとめていますか。
良い まったく良くない
どちらかといえばよい なんともしえない・わからない
どちらかといえば良くない
- 問5 あなたは、新しい県予算で論議をよんだ問題について、どう思いますか。
A 職員の寒冷地手当をやめたことについて
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
B 議員の政務調査費を1年分計上しなかったこと
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
C 「風景育成」「土地利用」「森林づくり」の3つの条例の扱いについて
県の提案どおりでよかった なんともしえない・わからない
県会の対応（継続審査）でよい
- 問6 県政の懸案の進め方について、あなたはどう思いますか。
A 県庁の組織を替えたり、幹部を公募で採用することについて
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
B 脱ダムへの代替りの治水対策について
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
C 廃棄物処理行政の進め方について
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
- 問7 田中知事が新しく取り入れた「コモンズ」という考え方について、あなたはどのように受けとめていますか。
A 「コモンズ」の意味がわかりますか
わかる わからない なんともしえない
B 「コモンズ」の考え方を県政に反映させることについてはどう思いますか
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない
- 問8 田中知事が県の名前を「信州」に変えたいという提案について、あなたはどう思いますか。
望ましい 望ましくない なんともしえない・わからない

問9 今回の県議会では、県が示した予算案や条例案の否決や修正、継続審査が相次ぎました。あなたはど
う思いますか。

好ましい 好ましくない なんともいえない・わからない

問10 田中県政と県議会の不一致について、次のような意見や指摘が出されていますが、あなたはど
う思いますか。

A 知事の説明が不足しており、論議にもっと時間をかけるべきだ
 そう思う そうは思わない なんともいえない・わからない

B 議会の対応は田中知事の取りくみを遅らせる
 そう思う そうは思わない なんともいえない・わからない

C 行政の運営を混乱させ、職員の意欲を失わせる
 そう思う そうは思わない なんともいえない・わからない

問11 田中知事個人にかかわる最近の行為について、あなたはどのよう
思いますか。

A 住民票を下伊那郡泰阜村に移したこと
 問題だと思う なんともいえない・わからない
 問題はないと思う

B 実際と違う出張旅費の扱い
 問題だと思う なんともいえない・わからない
 問題はないと思う

問12 あなたは、田中県政を支持しますか。

支持する 支持しない
 どちらかといえば支持する なんともいえない・わからない
 どちらかといえば支持しない

問13 あなたは、小泉内閣を支持しますか。

支持する 支持しない
 どちらかといえば支持する なんともいえない・わからない
 どちらかといえば支持しない

問14 あなたは、どの政党を支持しますか。

自民党 共産党 支持する政党はない
 民主党 社民党 言いたくない
 公明党 その他()

F 1	性別	男性		女性		
F 2	年代	20代		50代		
		30代		60代		
		40代		70代		
F 3	職業	事務系、技術系の勤め		農・林・漁業		
		サービス系の勤め		主婦		
		現業系の勤め		無職		
		役員・管理職・自由業		その他		
		商工・自営業		()		
F 4	選挙区	1区	2区	3区	4区	5区
F 5	地域	北信	東信	中信	南信	
F 6	市郡	市部		郡部		